成人看護学概論	１年・後期	１単位	教授 千明 政好
科目カテゴリー	看護提供のあり方	科目ナンバリング	33210621

１．授業のねらい・概要

本科目は，人のライフサイクルにおける成人期の身体的・心理的・社会的特徴を理解し，健康にかかわる視点から成人の生活行動・セルフケアのあり方を評価し，成人の健康保持・増進及び健康問題をかかえて生活する人々に対する看護の役割について学習する。

２．到達目標

１）成人期にある対象の発達過程と発達課題を理解し，成人期の特徴を理解できる。
２）成人保健の動向を理解し，成人を対象とした看護の役割を理解できる。
３）生活習慣が健康に及ぼす影響について学習し，その予防と健康保持・増進に関する看護の役割を理解できる。
４）成人期における健康障害による患者と家族の生活の変化について理解できる。

３．授業の進め方

講義を中心に進めるが，グループワークを取り入れ，生きた授業になるよう努力する。
学生の主体的な取り組みを期待する。

４．授業計画（講義）

１．成人期にある人の理解（千明政好） ２．成人保健の動向，主な疾患と関連因子，予防対策（千明） ３．成人保健の動向，主な疾患と関連因子，予防対策（千明） ４．成人の生活機能の特徴と看護，成人の生活の理解（千明）	５．健康観を理解する方法，学習の特徴と看護（千明） ６．成人期にある人の健康障害，生活習慣病，職業性疾病（千明） ７．更年期障害，セルフケア（千明） ８．ストレスと危機など（千明）

５．成績評価の方法・基準

定期試験（80%），課題レポート（20%），授業態度等で総合的に評価する。

６．テキスト・参考文献

テキスト： 1）ナーシンググラフィカ，成人看護学①成人看護学概論，メディカ出版
2）国民衛生の動向（厚生統計協会）最新版
参考文献：随時紹介する

７．準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

シラバスの範囲をみて，関連するテキストで事前学習して望むこと。事前学習の必要時間は各自で考え十分に実施すること。最低１時間以上目安。

８．受講上の留意事項

シラバス該当範囲の知識に関して十分に準備して臨むこと。

９．課題に対するフィードバックの方法

指示した課題は教員が内容をチェックして返却する。内容の不備なものは再提出を求める。
定期試験の解答は試験後口頭でフィードバックする。

10．卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11．実務経験のある教員等による授業科目

担当する教員は看護師として 20 年以上の臨床経験を持つ。